

小中連携だより No. 17

平成30年7月20日(金)
広田小中連携推進会

文責：広田小学校 副校長 大浦 美輪子
広田中学校 副校長 市田 恒明

小中交流の充実を目指して！

本年度も、早いもので夏休みを迎えます。6年生は新校舎での生活のリズムをつかみ、元気いっぱい過ごしています。中学生も授業や部活動に意欲的に取り組み、落ち着いた生活を過ごしています。

さて、小中一貫型教育である本校の特色として、中学校教諭が小学6年生の学習指導に携わる「乗り入れ授業」を実施しています。2年目を迎えた「乗り入れ授業」ですが、昨年度以上に情報交換や研修を重ね、授業の充実を図っています。この特色ある取組を通して、子どもたちの学習に対する意欲を高め、学力向上につなげるとともに小中学校の児童生徒の交流を深めていきたいと考えています。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、今後とも引き続き子どもたちを見守っていただくと共に、学校への一層のご理解とご支援・ご協力をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

<6-1 書写(近藤先生)>



<6-3 書写(辻森先生)>



<6-2 音楽(浦先生)>



～乗り入れ授業の様子～

<6-5 外国語(宮原先生)>



<5/9 小6・中2の合同体育～集団行動の様子>



2年生が指揮をとり、集団行動のお手本を見せながら、保体部を中心に小学生に教えました。後半は、マンツーマンで教える場面も見られました。「小学生がうなずきながら聞いてくれて嬉しかった。」と中学生の自己有用感が育つとても良い機会になりました。

<6/1 合同体育～小6・中2 学級対抗リレーの様子>



小学生が3週のリードをもらって行われた小中の学級対抗リレー。中学校の山口校長先生が中学生チームに入って全力疾走。逃げる小学生に、ラスト2周で追いついた中学生が、意地を見せての逆転劇。安堵する中学生と次は負けないと新たな闘志を燃やす小学生チームでした。

<5/17 木山先生による華道体験教室の様子>

児童代表とお手本の作成を実演！

みんなで相談しながら真剣に取り組みました！

きれい！お見事です!!

中学校職員の木山由紀子先生は、草月流の免許を持つ腕前の持ち主。昨年同様、本年度も6年生全員を対象にした華道体験教室が行われました。生け花の歴史のお話の後、生け方のポイントを習って班別に取り組みました。終了後は弟子入り希望者もいて、今後、校内の生け花を生ける際にお手伝いをしてもらうことになりました。

6/14に学級代表の児童が、木山先生にお礼状を届けてくれました！「お師匠さんに報告しなきゃ」と満面の笑みの木山先生でした。

<4/13 部活動紹介>

全部活動を見ました。
写真は卓球部の実演。

<6/28 部活動体験説明会>

「部活動とは・・・」体育科の伊美先生が熱く語りました。

<7/17 部活動見学>

バスケ部の外練を見学中

小中一貫型教育の一環として、本年度も部活動体験を実施する予定（9/23 体育大会終了後）です。そのため、本年度は部活動の意義や目的を話す説明会を行い、7/17に見学会を実施しました。終了後、「体験はいつ始まるんですか。」と質問する児童もいて、関心の高さがうかがえました。

<6/8 小6学級対抗リレー>



中学校で体育の授業がなかったこの日、6年生全学級が運動場に集まって、学級対抗リレーを行いました。貸し切り状態の広々とした運動場で、のびのびと全力疾走。4レース実施後のポイント制の結果、6-3と6-4が優勝を飾りました。

<図書室～本年度から毎週水曜日は小中の共通利用日になりました>

ずらりと並ぶ長蛇の列・・・

てきぱきとした貸し出し処理！

中学生がいる中に小学生が入ることができるだろうかと不安はどこ吹く風。知り合いどうしお互いに話しかけたり、静かに読書に励んだり、とても良い雰囲気図書室です。貸し出しカウンターの長蛇の列に、本校の読書熱の高さを感じました。